



公認アシスタントマネジャー養成講習会を開催しました！



<クラブ運営の入門資格 公認アシスタントマネジャー>

総合型地域スポーツクラブのクラブ運営を支える人材を育成するための認定資格です。主に地域スポーツクラブの事務・運営補助やイベント運営のサポートを担う基礎的な知識と技能を学びます。クラブを支える運営スタッフの入門資格という位置づけであり、その上位資格として、公認クラブマネジャーがあります。

8月30日(土)・31日(日)の両日、キョウワグループ・テルサホール(福島テルサ)において、令和7年度公認アシスタントマネジャー養成講習会を開催しました。

クラブ運営に必要な基礎知識や役割について学び、講義と演習を通じて理解を深めました。受講者は6名と例年より少ない人数での講習会となりましたが、少人数ならではのアットホームな雰囲気の中で、受講者同士の意見交換も活発に行われ、実践的な気づきが多く得られました。

今回参加された皆さまには、今回の講習会で学んだことを、地域を元気にする取り組みの一助として活かしていただければと思います。

講師紹介

「地域スポーツクラブとは」 「地域スポーツクラブの現状」



福島市立福島第二小学校
菅野 裕 氏

総合型地域スポーツクラブ 「マネジャー講話Ⅰ(県内クラブ)」



NP0 法人たまかわ元気スポーツクラブ
鈴木 広美 氏

「クラブマネジャーの役割」



早稲田大学スポーツビジネス研究所
松澤 淳子 氏

総合型地域スポーツクラブ 「マネジャー講話Ⅱ(県外クラブ)」



NP0 法人スポネット弘前
鹿内 葵 氏

「クラブの運営」 「法人格取得」



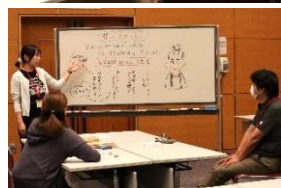
県文化スポーツ局文化振興課
渡部 大地 氏

「クラブのつくり方」・「クラブの運営」



国見町総合型地域スポーツクラブ
ももたんスポーツクラブ
半澤 由美子 氏

研修会の様子



- 実際に活動されている方のお話を聞き、地域スポーツを支える立場としてとても参考になった。
- 社会課題、地域課題の解決のために尽力していきたいと思った。
- スポーツを目的ではなく手段とすることで、様々な地域貢献が図られるということが分かった。大きな可能性を感じた。

研 習 会